

福岡県議会議員(糟屋郡)

富永よしゆき »»

» 県政報告

2021年 月 日 時頃

ご挨拶に参りました。»

糟屋郡7町(宇美町・粕屋町・篠栗町・志免町・新宮町・須恵町・久山町)にお住いの皆さん、こんにちは!地元選出の県議会議員の富永よしゆきです。
新知事の誕生について他、富永よしゆきの活動報告をさせて頂きます。

2021年4月
Vol.7

任期折り返し
地点です。

» 新知事に服部誠太郎さん(66)が就任されました!

4月11日(日)に開票された福岡県知事選挙におきまして、元副知事の服部誠太郎氏が99万2,255票を獲得し、初当選を果たされました。任期は、2025年4月10日迄の4年間です。服部知事は、15日に登庁し、「県民の負託に応え、知事として県民のために仕事をさせていただく。」と決意を述べられました。また、同日に県庁の幹部職員に対して「若い職員が積極的にアイデアを出し、上司が受け止める。風通しがよく、アグレッシブな県庁をつくっていこう。」と呼びかけ『服部県政』が本格的に始動しています。



↑喫緊の課題はコロナ対策と地域経済の立て直し
早期のワクチン接種完了と各種支援策を強化するなど安心して暮らせるように求めています。

» 服部誠太郎 新知事に期待しています！



↑4/10天神で最後の街頭演説会
超党派の政治団体「躍進する福岡の会」の
メンバーとして、富永もマイクを握らせて頂きました。

服部新知事は、1977年に福岡県庁に入庁され、財政課長や福祉労働部長等の要職を歴任され、小川前知事時代には副知事を9年間務める等44年間に渡り、福岡県政を支えて来られた福岡県初の『生え抜き知事』です。これまで以上に「県民ど真ん中の県政」の実現のために、各自治体と連携強化を図る等、その手腕は即戦力として期待されています。

» 服部誠太郎 新知事と糟屋郡7町について

3月29日(月)に粕屋町大隈で行われた街頭演説会では、ご自身が糟屋郡に隣接する福岡市東区にお住まいであることを公表された上で、7町の魅力とこれから先の更なる発展の可能性に言及され、福岡県として7町としっかりと連携し、糟屋郡の農林水産業の支援をはじめ、糟屋郡で暮らす皆さんの生活が向上する様に道路、交通インフラの拡充や子育て支援の強化を図っていく旨の演説をされました。私も地元のあらゆる世代、様々な立場の皆さんのご意見をしっかりとお聞きして糟屋郡の更なる発展と県政推進に尽力して参ります。



↑3/29街頭演説会には、各町長や議員をはじめ多くの団体の方が集まりました。

22世紀につながる県政に! 糟屋郡7町の未来に全力トライ! 古い政治に強烈タックル! »

2021年3月5日(金) 一般質問

» コロナ禍における義務教育のプログラミング教育について



■質問項目は以下の4点です。

- ①プログラミング教育の実施状況と今後の課題について
- ②ICT活用指導力に差が生じないような取組について
- ③プログラミング教育の狙いと具体例について
- ④教員の負担軽減のための取組について

プログラミング教育関連資料
福岡県義務教育課ホームページ

» 質問の狙いと富永よしゆきの思い

2020年度は、小学校におけるプログラミング教育の必修化を含む新学習指導要領の実施元年です。これまで、学校現場のICT化の遅れが度々、指摘されてきた本県ですが、コロナウイルス感染症対策として、各自治体でタブレット端末の配布等を進めた結果、急速にICT化が進みました。しかし、保護者の方からは、お子さんが通う学校と他校、お住まいの自治体と他の自治体で生じる差を心配するお声を多く頂戴しました。そこで、ハード面の整備に続き、ソフト面(ICT活用した指導力)で学校間や自治体間で差が生じないような取組について教育長に質問するとともに、それに伴って教職員の負担が増え、結果的に教育の質の低下とならないようにと要望しました。

プログラミング教育は、プログラミングそのものではなく、『プログラミング的思考』の習得が目的です。

» 教育長の答弁と今後の課題

城戸教育長(当時)からは、今般整備された1人1台端末を活用して論理的思考力を育む学習活動の充実が必要。今後、教員のICT活用指導力等のソフト面での格差が課題となる可能性がある。ICT化へハード、ソフト両面の充実のために研修会を開催し、教員に対しては、教材の準備や指導計画の作成が負担なくできるよう支援することが必要である。との答弁がありました。また、各市町村の学校教育のICT化の推進を支援し、**県内全ての児童生徒が教育のICT化の恩恵を受けられるように取り組む**との決意がありました。



未来の学びコンソーシアムによる↑
「小学校中心としたプログラミング教育ポータル」
<https://miraino-manabi.jp/>



元・デパートマン議員

富永がご紹介したい福岡県の取り組みと糟屋郡の逸品！ ★★★★★

○「ふくおかジビエの店」認証制度

福岡県では、捕獲されたイノシシやシカの肉を地域の魅力的な資源として有効活用する取り組みを推進しています。県内農林業の鳥獣被害対策の1つの策として、富永も期待しています。県内の獣肉処理加工施設で処理されたジビエを常設メニューとして提供する飲食店は「ふくおかジビエの店」として認定され、福岡県のホームページ等で紹介されています。



篠栗町

左：「県産ジビエのボロネーゼ」は、鹿肉：猪肉の割合が1:1。
中：「県産ジビエ 鹿もも肉のロースト」は地元産野菜と一緒に
右：「ふくおかジビエの店」認定プレート

欧風食堂Ottantotto 糟屋郡篠栗町中央1-3-3

○「福岡県6次化商品コンクール」

福岡県では、6次化商品の魅力向上と販売促進を目的に、2014年から「福岡県6次化商品コンクール」を開催しています。2020年度の同コンクールで宇美町のKOYASU FARMさんの誕生と成長を願うヤギミルクアイス「産み愛す」が特別賞を受賞されました。宇美町で飼育したヤギのミルクを使用したアイスには、あまおう味や八女茶味も登場しています。



受賞ポイントは、独自性と品質。あっさりしていて美味しいとの声。3月に県庁ロビーで開催された販売会では、売切れのアイテムもあり、大人気でした。(右)代表の小林さんと県庁ロビーにて。

KOYASU FARM 糟屋郡宇美町平和1-15-25

22世紀につながる県政に！

福岡県議会議員 富永よしゆき事務所

〒811-2412 福岡県糟屋郡篠栗町乙犬678-1

<https://t-yoshiyuki.jp> ホームページはこちら

☎092-931-5726 fax092-931-5727



富永芳行（当選1回・37歳）

- 県立福岡高等学校(高54回卒・ラグビー部)
- 早稲田大学(アジア社会論/ラグビークラブ)
- 株式会社博多大丸(販促企画/物産展等担当)
- 立憲民主党福岡県総支部連合会糟屋郡政策担当
- 福中・福高同窓会顧問
- 妻、長男(6)、長女(3)と篠栗町乙犬在住